

令和7年2月18日

関係各位

一般社団法人とえはたえ
代表理事 齋藤浩司

中高生による福島県被災地スタディツアーについて(案)

1 目的

・東日本大震災による福島県被災地の現状を見聞し、防災、エネルギーと自分たちの未来について考える。

2 日程

令和7年8月7日(木)～8日(金) 1泊2日

3 対象

中学生、高校生、保護者、教員、一般 最大20人

4 費用

12,000～15,000円 (内訳 宿泊費、研修委託費、雑費)

※バス代は「 」助成を受けております

※研修委託費は「 」助成を受けております。

5 主な行程 ※受入れ体制により、変更の可能性もあります

8月7日(木)

7:15 新横浜駅発 首都高～常磐道 貸切バスにて 車内昼食(弁当持参)

12:30 被災地見学

①東日本大震災・原子力災害伝承館(館内見学)

②双葉町&浪江町フィールドワーク(JR双葉駅付近一請戸小見学一大平山霊園一棚塩工業団地)

16:00 対話・ワークショップ 双葉町産業交流センターにて

①原発と廃炉関係者との対話 木野正登さん(経産省参事官) ②振り返りワークショップ

18:30 ビジネスホテルARM双葉(各シングルルーム) 夕食、入浴

8月8日(金)

9:10 宿出発

9:30 被災地見学 ①中間貯蔵施設②大熊町フィールドワーク(JR大野駅周辺一大河原復興拠点など)

12:00 おおくまーとにて昼食(各自で支払い)

13:30 ワークショップ linkる大熊にてグループワーク 振り返り

14:30 現地発

19:30 新横浜駅着

※研修プログラムについては、今後、福島ホープツーリズムさんと詳細を詰めていきます

6 研修プログラム委託先

福島ホープツーリズム <https://www.hopetourism.jp/>

〒960-8053 福島県福島市三河南町1番20号(コラッセふくしま7階)

7 その他

・宿泊先 ビジネスホテルARM双葉 (双葉町中野堂ノ前31 0240-23-6040)

・右のQRコードより申し込みして下さい。

<https://forms.gle/8hURngcHKuCxoTGw7>

・未成年の参加については保護者の承諾が必要です。

・初日のお昼はお弁当を各自用意してください。二日目は、おおくまーとにて各自購入します。

